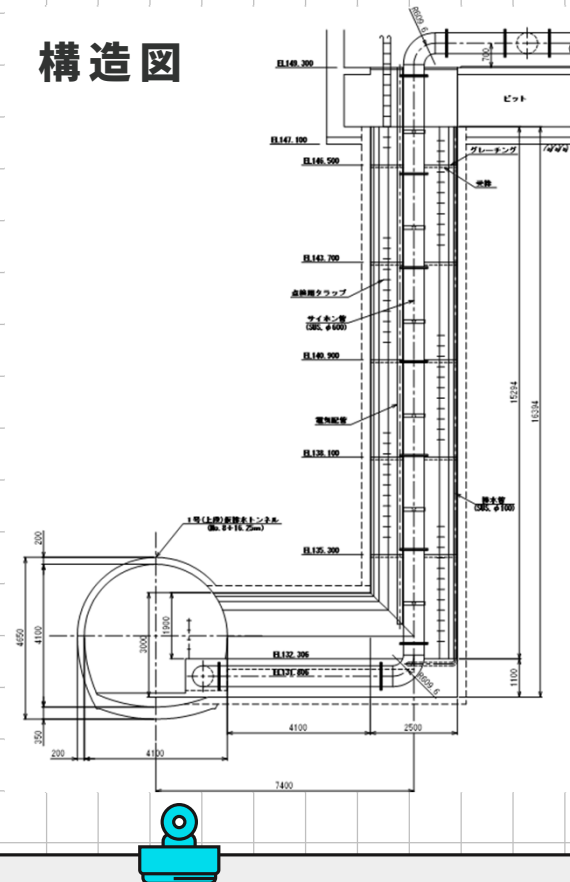
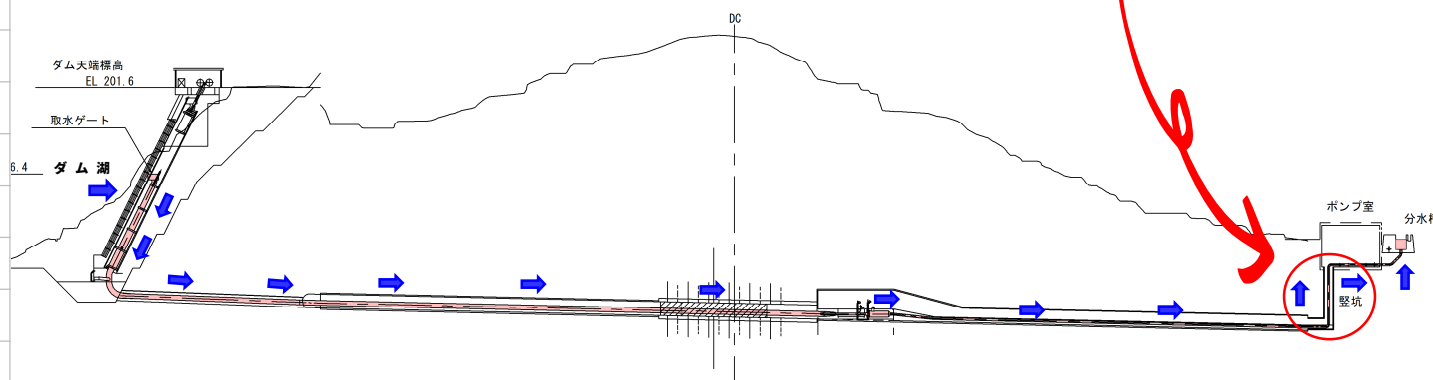


利水豎坑

構造図



MANAS D A M

工 法

深礎工（ライナープレート工法）

構成

人力掘削，機械排土

寸 法

直径3.0m，深度12.66m

施設概要

ななせダム建設により分断されることとなった既存の井路へ、サイフォン放流設備（202406発行）により灌漑用水を供給するための豎坑である。下部で放流工トンネル、上部は利水ポンプ建屋の地下室に接続している。

ランダム情報

サイフォン放流管は、灌漑用水だけでなく河川維持用水や管理用発電用水も供給する重要な役割を担う設備である。豎坑は、見えないものの「サイフォン式放流設備」を構成する重要なトンネル構造物である。